

第7回 定時総会

令和3年5月20日

於 メルパルク大阪



一般社団法人
関西地質調査業協会
Kansai Geological Survey Association

第7回 定時総会次第

1. 開 会
2. 理事長挨拶
3. 議長選出
4. 議 案
 - 1号議案 令和2年度 事業経過報告
 - 2号議案 令和2年度 決算報告および監査報告
 - 3号議案 令和3年度 事業計画(案)
 - 4号議案 令和3年度 事業予算(案)
5. 表 彰
6. 役員改選
7. 閉 会

協会活動報告

「広報戦略2030 ほしい未来は自分でつくる マイナー地質のリノベーション」

1 号議案

令和 2 年度 事業經過報告

一般社団法人 関西地質調査業協会

令和2年度 事業経過報告

〔 自 令和2年4月 1日
至 令和3年3月31日 〕

・ 会員に関する事項

1. 会員数の動向

- (1)令和2年度期初の会員数は、正会員数が69社で開始する。
- (2)令和2年度期中の会員数の増減はありません。

2. 支部の状況

- (1)令和3年4月1日に奈良支部が発足し、以下の7支部体制となる。
7支部 (福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、和歌山、奈良)

・ 会議に関する事項

1. 第6回定時総会 (第6回定時総会に替るWeb会議形式の令和2年度臨時総会を開催)

会 場 (一社)関西地質調査業協会会議室およびWeb出席者の所属会社事務所

開催日 令和2年5月19日

議 案 1号議案 令和元年度 事業経過報告

2号議案 令和元年度 決算報告及び監査報告

3号議案 令和2年度 事業計画(案)

4号議案 令和2年度 事業予算(案)

5号議案 役員辞任に伴う役員交代および役員改選手順の改訂検討

議案は、正会員より事前提出を受けている書面決議書回答結果に基づき議案審議を
令和2年度臨時総会議場に諮ったところ、いずれも原案どおり承認された。

2. 通常理事会 (対面会議およびWeb会議の併用開催)

- (1)開催日 令和2年4月10日、5月19日、6月29日、7月27日、9月14日、10月12日、
11月16日、12月14日、令和3年1月7日、3月8日の10回

- (2)令和2年度に取り上げ、審議を進めた主な事項は次のとおりである。

令和2年度事業計画の実施及び事業予算に関する審議

令和3年度事業計画(案)及び事業予算(案)に関する審議

協会会員への新規入会及び退会に関する審議

協会運営の改革に関する審議

定時総会に関する審議

各委員会活動の準備・企画及び実施報告に関する審議

国土交通省近畿地方整備局との勉強会&意見交換会の審議

(一社)全国地質調査業協会連合会及び関係諸団体主催事業への参加協力の審議

その他協会運営事項に関する審議

．委員会活動に関する事項

1．総務経済委員会（対面会議およびWeb会議の併用開催）

(1)開催日 令和2年4月6日、6月19日、11月6日、12月21日、令和3年2月19日の5回

(2)令和2年度に取り上げ、審議を進めた主な事項は次のとおりである。

令和2年度事業計画の実施推進への委員役割分担

令和3年度会員規模別会費に関する見直し

令和3年度事業計画(案)及び事業予算(案)の検討

協会規約類の見直し、検討

協会運営の改革に関する検討

協会会員への新規入会及び退会申出に関する審査

定時総会に関する事項の検討準備、実施 (P2 : .1 参照)

救急・救命講習会開催の検討準備、開催中止 (P5 : .2(1) 参照)

ボウリング大会開催の検討準備、開催中止 (P10 : .2(1) 参照)

新春互礼会開催の検討準備、実施 (P10 : .2(2) 参照)

2．技術委員会（対面会議およびWeb会議の併用開催）

(1)開催日 令和2年10月30日、令和3年1月26日の2回

(2)令和2年度に取り上げ、審議を進めた主な事項は次のとおりである。

令和2年度事業計画の実施推進への委員役割分担

令和3年度事業計画(案)及び事業予算(案)の検討

資格検定試験に関する事項の検討準備、一部開催中止 (P4,5 : .1(1)～(5)参照)

(一社)全国地質調査業協会連合会主催の道路防災点検技術講習会への参画
(P5 : .2(2) 参照)

合同技術見学会開催の検討準備、開催中止 (P5 : .2(3) 参照)

合同技術講演会開催の準備、開催 (P5 : .2(4) 参照)

地質リスクを踏まえた事業マネジメント勉強会に関する事項 (P6 : .2(5) 参照)

協会支部・地区活動に関する支援協力、参画 (P7 : .1(1)参照)

官公庁技術者研修への協会技術講師の派遣 (P8 : .1(2)参照)

関係諸団体及び学会事業への協力、参画 (P9 : .1(3)(4)参照)

協会広報誌「GEO」の企画、編集、発行

(一社)全国地質調査業協会連合会の技術機関誌「地質と調査」への発行協力

関西地盤研究会(KG-NET)の第5次地域地盤研究活動

(公社)地盤工学会「第55回 地盤工学研究発表」事業への協力、参画 (P10 : .1(1)(2)参照)

3. 広報委員会 (対面会議およびWeb会議の併用開催)

(1)開催日 令和2年6月19日、12月25日の2回開催

(2)令和2年度に取り上げ、審議を進めた主な事項は次のとおりである。

令和2年度事業計画の実施推進への委員役割分担

令和3年度事業計画(案)及び事業予算(案)の検討

国土交通省近畿地方整備局との勉強会・意見交換会に関する事項 (P9: .2(1)(2)参照)

協会広報誌「GEO」の配布と協会PR

(一社)全国地質調査業協会連合会の技術機関誌「地質と調査」の配布と協会PR

全国標準積算資料の動向に関する事項

ボーリングマシン稼働状況調査アンケートの実施

広報戦略2030プロジェクトの活動推進

4. 防災委員会

(1)開催日 令和3年1月7日の1回開催

(2)令和2年度に取り上げ、検討及び実施を進めた主な事項は次のとおりである。

令和3年度事業計画(案)及び事業予算(案)の検討

防災協定締結に関する交渉、締結 (P6: .3(1)参照)

防災協定に基づく災害時対応業務担当企業の公募実施 (P6: .3(2)参照)

各種防災訓練等への準備・参加 (P7: .3(3)参照)

. 公益に資するための活動

1. 資格検定試験に関する事業

(1)令和2年度 地質調査技士受験者講習会(於 天満研修センター)

開催日 令和2年6月6日

開催中止 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

(2)令和2年度 地質調査技士資格検定試験(於 天満研修センター)

開催日 令和2年7月4日

開催中止 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

(3)令和2年度 応用地形判読士資格検定試験(於 天満研修センター)

開催日 令和2年7月4日

開催中止 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

(4)令和2年度 地質情報管理士資格検定試験(於 天満研修センター)

開催日 令和2年7月4日

開催中止 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

- (5)令和2年度 地質調査技士登録更新講習会
 講習会型式 講習会受講形式からDVD受講形式に変更
 受講期間 令和2年11月中の定めた1週間内に受講(オンデマンド形式)
 参加人員 DVD受講 243名(協会員99名、非協会員144名)
 CPD受講 14名(協会員8名、非協会員6名)

2. 地質調査技術者の育成に関する事業

- (1)令和2年度 救急・救命講習会(於 大阪市西消防署)

開催日 令和2年6月18日、19日

開催中止 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

- (2)令和2年度 道路防災点検技術講習会(於 天満研修センター)

開催日 令和2年9月18日

主催 (一社)全国地質調査業協会連合会

出席者 青野広報副委員長、林委員、桑野委員

参加人員 受講完了者は67名(協会員29名、非協会員35名、官公庁3名)

講習内容 防災点検の有効性と災害の低減に向けて
 平成18年度に改訂された点検要領の概要
 安定度調査における点検の着目点
 安定度調査表作成演習(事例研究)
 防災点検結果入力プログラム

- (3)令和2年度 合同技術見学会

開催中止 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

- (4)令和2年度 合同技術講演会(We bでの配信)

開催日 令和2年12月14日～12月20日 WEB配信

主催 (協組)関西地盤環境研究センター

(一社)関西地質調査業協会

(一社)日本応用地質学会関西支部

協賛 (公社)地盤工学会関西支部

後援 国土交通省近畿地方整備局

テーマ さまざまな最前線を視る

講演内容 宇宙線ミュオン粒子を利用した地盤探査 川崎地質(株) 鈴木 敬一 氏

線状降雨帯と災害 (一財)日本気象協会 関西支社 田中 剛 氏

壊れる石垣と壊れない石垣 (協組)関西地盤環境研究センター顧問 西形 達明 氏

(5)地質リスクを踏まえた事業マネジメント勉強会

開催趣旨 国土交通省近畿地方整備局および(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部と協働して地質リスクを低減させるプロセスを検討する事を目的として平成30年度から運営されている。

3. 緊急対策災害協定に関する事業

(1)令和2年度の防災協定締結の状況は次のとおりである。

締結先	締結日	協定書	協定書 調印者
1 国土交通省 近畿地方整備局	平成17年9月28日	災害時における近畿地方整備局所管施設の緊急災害応急対策に関する協定	国土交通省近畿地方整備局 局長 藤本 貴也 関西地質調査業協会 理事長 山岸 英之
2 兵庫県 県土整備部	平成24年10月1日 更新/令和元年9月6日	災害時における兵庫県県土整備部所管施設の緊急災害応急対策業務に関する協定書	兵庫県県土整備部 部長 濱 浩二 (一社)関西地質調査業協会 理事長 小宮 国盛
3 兵庫県 農政環境部	平成26年3月31日	災害時における兵庫県農政環境部所管施設の緊急災害応急対策業務に関する協定書	兵庫県農政環境部 部長 伊藤 聡 関西地質調査業協会 理事長 荒木 繁幸
4 京都府	平成25年11月29日	大規模災害発生時における緊急対応に関する協定書	京都府知事 山田 啓二 関西地質調査業協会 理事長 荒木 繁幸
5 滋賀県	平成26年3月25日	災害時における滋賀県所管施設の緊急災害対策業務に関する協定書	滋賀県知事 嘉田 由紀子 関西地質調査業協会 理事長 荒木 繁幸
6 和歌山県	平成27年3月19日	大規模災害発生時における応急対策調査業務に関する協定書	和歌山県知事 仁坂 吉伸 (一社)関西地質調査業協会 理事長 荒木 繁幸
7 京都市	平成28年4月1日	土砂災害時等における緊急被害調査等に関する協定書	京都市長 門川 大作 (一社)関西地質調査業協会 理事長 荒木 繁幸
8 業務連携 (CIVIL3)	平成27年3月31日 更新/令和3年3月9日	大規模災害時等における業務連携(CIVIL3)協定書	(一社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部長 吉津 洋一 (一社)関西地質調査業協会 理事長 小宮 国盛
9 神戸市	平成29年11月1日	災害時における神戸市所管施設の緊急災害対策調査業務に関する協定書	神戸市長 久元 喜造 (一社)関西地質調査業協会 理事長 小宮 国盛
10 兵庫県道路公社	平成30年6月26日	土砂災害時等における緊急被害調査等に関する協定書	兵庫県道路公社 理事長 尾原 勉 (一社)関西地質調査業協会 理事長 小宮 国盛

(2)防災協定に基づく災害時対応業務担当企業の公募実施

令和2年度の公募に伴う出動は次のとおりである。

	依頼部署	対応内容	対応場所	備考 (公募日/推薦企業)
①	兵庫県 神戸県民局 神戸土木事務所	復旧対策工法検討	神戸市 天王ダム貯水法面	公募日：7月30日(木) 推薦企業：(株)ダイヤコンサルタント
	兵庫県 淡路県民局 洲本土木事務所	復旧対策工法検討	(一)佐野仁井岩屋線 兵庫県淡路市興隆寺地内	公募日：7月30日(木) 推薦企業：中央開発(株)

(3)令和2年度の防災訓練への参加状況は次のとおりである。

開催日時	防災訓練名	主催	開催場所	展示内容&訓練内容
令和2年5月17日(日)	大和川水系・総合水防演習	近畿地整	大和川・富雄川との合流地点河川敷流域	新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、一般市民向けの防災訓練開催を中止された。
令和2年8月30日(日) 10:00~12:00	京都府総合防災訓練	京都府	京丹後市立峰山中学校	
令和2年9月20日(日) 7:00~10:30	滋賀県総合防災訓練	滋賀県	東近江市総合運動公園	
令和2年11月14日(土) 11:30~14:30	中河内防災フェア	大阪府 八尾土木	八尾市久宝寺緑地(東地区 修景広場)	
令和2年6月3日(水) 13:00~16:00	水害対応訓練(情報伝達机上訓練)	京都府	京都府 土木局(8ヶ所) (一社)関西地質調査業協会 京都支部会員(6企業) 防災委員会 事務局	京都府 土木局8ヶ所と(一社)関西地質調査業協会との間の情報伝達(FAX送信)・確認訓練
令和2年9月1日(火) 7:00~15:00	CIVIL3合同演習 南海トラフ 巨大地震対応	CIVIL3 連携 (4団体)	(一社)関西地質調査業協会 (一社)建コン協会関西支部 近畿支部 (一社)大阪測量設計協会 (一社)滋賀測量設計協会	南海トラフを震源域とするマグニチュード9.1の地震が7時01分に発生し、近畿管内で最大震度7の強い揺れ巨大津波が襲来という想定。CIVIL3連携訓練としてリエゾン派遣、緊急被害調査、発災直後の4団体連携情報伝達の訓練。

・公益事業を支えるための事業活動

1. 広報活動を通じて地域社会の貢献に関する事業

(1)協会支部の活動支援

①福井支部での地質活動PRへの支援

a)福井地盤図作成実行委員会

委員会：3回開催、ワーキンググループ：1回開催

対象地域 福井・坂井平野部

b)令和2年度 技術講習会 (於：福井県産業会館 本館1F 多目的ホール)

開催日 令和2年10月7日(水) 13:00~17:00

テーマ ボーリングコア(岩盤)の観察・鑑定

参加者 18名

講師 2名 服部 勇(顧問)、奥山大嗣(株)帝国コンサルタント)

c)令和2年度 技術講演会 (於：福井県 県民ホール (アオッサ 8階))

開催日 令和3年2月16日(火) 13:30~17:00

テーマ 防災判読のアップデート ~ 次世代の防災減災技術について学ぶ ~

参加者 89名

講師 福井県土木部河川課整備グループ主任(グループリーダー)山岸 理恵 氏
総合地球環境 総合地球環境学研究所プロジェクトリーダー
/東京大学院総合文化研究科広域システム系 准教授 吉田丈人氏(理学博士)

(2)令和2年度の官公庁技術者研修への協会技術講師は次のとおりである。

	開催日	対象	講師	講師(所属会社)	研修内容
滋賀県	(公財)滋賀県建設技術センター 研修 (於 (公財)滋賀県建設技術センター)				
	7月3日	土木技術職員	矢野 晴彦	中央開発(株)	・滋賀県の地形・地質の特長
			林 満年	応用地質(株)	・地質調査の目的と調査計画
			小島 央彦	川崎地質(株)	・切土構造物の地質調査
深井 晴夫			基礎地盤コンサルタンツ(株)	・盛土構造の地質調査	
京都府	京都府丹後土木事務所 技術職員研修 (於 京都府丹後土木事務所)				
10月14日	土木技術職員	志村 敏紹	(株)総合技術コンサルタント	・地質調査に係る基礎的事項について	
大阪府	大阪府 都市整備部 事業管理室研修 (於 協)関西地盤環境研究センター)				
	11月17日	土木技術職員	窪田 博之	(株)アテック吉村	地盤調査体験&試験実習 ・オリエンテーション(現地調査、土質試験) ・ボーリング作業実地研修 ・ボーリング日報から柱状図作成 ・土質試験演習 ・土質試験結果の品質と利用方法
			八谷 誠	中央復建コンサルタンツ(株)	
			林 道也	(株)興陽ポーリング	
			松浦 卓史	(株)KGS	
			中山 義久	協)関西地盤環境研究センター	
			松川 尚史	協)関西地盤環境研究センター	
兵庫県	(公財)兵庫県まちづくり技術センター研修 (於 兵庫県まちづくり技術センター および 兵庫県県民会館ハルステホール)				
	7月10日	土木技術職員	荒木 繁幸	(株)ダイヤコンサルタント	・地盤基礎の基礎知識 ・土質調査結果の設計への適用及び留意点 ・地盤と構造物の設計(概要説明、一部DVD視聴) ・杭基礎の支持力計算演習
			八谷 誠	中央復建コンサルタンツ(株)	
			北川 義治	(株)ダイヤコンサルタント	
	7月17日	土木技術職員	荒木 繁幸	(株)ダイヤコンサルタント	・設計法の概要 ・地盤調査および例題解説 ・掘削底面の安定と地下水対策・周辺構造物への影響に関する検討 ・自立式土留め工の設計計算演習
			八谷 誠	中央復建コンサルタンツ(株)	
			北川 義治	(株)ダイヤコンサルタント	
	9月8日	土木技術職員	荒木 繁幸	(株)ダイヤコンサルタント	・土木構造物設計に必要な調査・試験 ・直接基礎の設計 ・直接基礎の支持力計算演習(中級コース) ・杭基礎の設計(中級コース)
			八谷 誠	中央復建コンサルタンツ(株)	
			北川 義治	(株)ダイヤコンサルタント	
	10月16日	土木技術職員	荒木 繁幸	(株)ダイヤコンサルタント	・構造物設計に必要な地盤調査の計画と結果の評価 ・圧密沈下計算例題解説 ・斜面安定計算例題解説
			八谷 誠	中央復建C(株)	
			北川 義治	(株)ダイヤコンサルタント	
	10月17日	土木技術職員	荒木 繁幸	(株)ダイヤコンサルタント	(於 協)関西地盤環境研究センター) 地盤調査体験&試験実習 ・オリエンテーション(現地調査、土質試験) ・ボーリング作業実地研修 ・ボーリング日報から柱状図作成 ・土質試験実習 ・土質試験結果の品質と利用方法
			八谷 誠	中央復建コンサルタンツ(株)	
小島 央彦			川崎地質(株)		
中山 義久			協)関西地盤環境研究センター		
松川 尚史			協)関西地盤環境研究センター		
11月19日	土木技術職員	荒木 繁幸	(株)ダイヤコンサルタント	・設計法の概要と例題解説 ・地盤調査 ・掘削底面の安定と地下水対策・周辺構造物への影響に関する検討 ・自立式土留め工の設計計算演習	
		八谷 誠	中央復建コンサルタンツ(株)		
		北川 義治	(株)ダイヤコンサルタント		

(3)令和2年度の関係諸団体との共催・協賛に関する行事は次のとおりである。

開催日	形態	主催(共催) 名称	講演会名称
10月21日 ~22日	共催	日刊建設工業新聞 (一社)近畿建設協会	建設技術展 近畿2020 (於 マイドームおおさか)
9月1日	協賛	(公社)地盤工学会関西支部	宅地地盤の品質評価に関する技術講演会 (於 ドーンセンター)
1月14日	協賛	(公社)地盤工学会関西支部	第11回 若手セミナー「地盤工学の基礎講座」 (於 ドーンセンター)

(4)令和2年度の(一社)全国地質調査業協会連合会への行事参加は次のとおりである。

開催日	行事 & 会議の名称	参加者
4月24日 8月28日 2月19日	(一社)全国地質調査業協会連合会 理事会 (於 如水会館)	小宮理事長
5月27日	(一社)全国地質調査業協会連合会 通常総会 (於 如水会館)	小宮理事長
5月27日 10月16日 1月12日	(一社)全国地質調査業協会連合会 代表理事業務執行理事連絡会議 (於 如水会館)	小宮理事長

2. 提言に関する事業

(1)国土交通省近畿地方整備局との勉強会

開催日 令和2年11月11日、令和3年1月8日の計2回

場 所 国土交通省近畿地方整備局 企画部

出席者 国土交通省近畿地方整備局 企画部 辻野建設専門官、藤本基準第二係長

(一社)関西地質調査業協会 東原副理事長、窪田副理事長、荒木理事、小島理事

議 題 意見交換会の内容について

(2)国土交通省近畿地方整備局との意見交換会 (コロナ緊急事態宣言発令により中止)

開催日 令和3年2月10日

場 所 ドーンセンター4F 大会議室

出席者 国土交通省近畿地方整備局 企画部 池口 正晃、他8名

(一社)関西地質調査業協会 理事長 小宮 国盛、他11名

話題提供 (一社)関西地質調査業協会からは、以下の話題を提供

技術力向上にむけた取り組み

業界の未来を切り開く取り組み

広報・社会貢献活動

議 題 働き方改革に伴う取り組み

災害への対応について

分離発注のお願い・地域業者活用のお願

．その他の事業活動

1．(公社)地盤工学会「第55回 地盤工学研究発表」(令和2年7月21日～23日)

(1)「地質リスクに関する特別セッション」を国土交通省近畿地方整備局と協働で開催

開催日 令和2年7月22日(水) 13時20分～16時40分

場 所 国立京都国際会館メインホール

講演内容 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から対面形式のセッション運営を中止し、「地質リスクに関する情報発信とパネルディスカッション」を動画配信した。

(2) 国立京都国際会館イベントホールにおいて技術展示

展示中止 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から技術展示を中止した。

2．会員の福利厚生に関する事業

(1)第7回ボウリング大会

開催中止 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

(2)令和3年 新春互礼会

開催日 令和3年1月7日

場 所 メルパルク大阪 4階「ソレイユの間」

参加者 協会員代表者41名(尚、来賓は祝辞の代読)

開催方法 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会食を伴う懇親会は中止

その他 協会役員改選の選挙手順に関する説明会を実施

2号議案

令和2年度 決算報告及び監査報告

一般社団法人 関西地質調査業協会

貸借対照表

令和3年3月31日 現在

一般社団法人 関西地質調査業協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	54,279,124	48,100,669	6,178,455
未収金	0	0	0
たな卸資産	275,961	217,847	58,114
前払金	144,870	78,870	66,000
流動資産合計	54,699,955	48,397,386	6,302,569
2. 固定資産			
(1)基本財産	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産	0	0	0
什器備品	0	0	0
敷金	2,038,680	2,038,680	0
その他固定資産合計	2,038,680	2,038,680	0
固定資産合計	2,038,680	2,038,680	0
資産の部合計	56,738,635	50,436,066	6,302,569
負債の部			0
1. 流動負債			0
未払費用	110,000	110,000	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	34,000	300,000	266,000
預り金	94,478	84,007	10,471
流動性負債合計	308,478	564,007	255,529
2. 固定負債			0
職員退職積立金	1,080,000	970,200	109,800
長期ビジョン積立金	27,900,000	25,900,000	2,000,000
引当準備金	12,217,447	9,741,714	2,475,733
固定負債合計	41,197,447	36,611,914	4,585,533
負債の部合計	41,505,925	37,175,921	4,330,004
正味財産の部			0
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	15,232,710	13,260,145	1,972,565
一般正味財産合計	15,232,710	13,260,145	1,972,565
正味財産の部合計	15,232,710	13,260,145	1,972,565
負債及び正味財産合計	56,738,635	50,436,066	6,302,569

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

一般社団法人 関西地質調査業協会

(単位：円)

貸借対照表科目	摘 要	金 額
(流動資産)		
現金	現金期末手持有高	136,336
普通預金	りそな銀行御堂筋支店(0115726)	28,392,743
	りそな銀行御堂筋支店(8299284)	303,073
	りそな銀行御堂筋支店(0107036)災害防災関連会計	3,867,447
定期預金	りそな銀行御堂筋支店	10,000,000
	関西みらい銀行梅田支店	10,017,225
郵便貯金	郵便振替	1,562,300
未収金		0
たな卸資産	全国標準積算資料(令和2年度改訂版)、他	275,961
前払金	大阪国際会議場予約金	144,870
流動資産合計		54,699,955
(固定資産)		
什器備品		0
敷金	本町クィーバービル	2,038,680
固定資産合計		2,038,680
資産合計		56,738,635
(流動負債)		
未払費用		110,000
未払法人税等		70,000
前受金	令和3年度受取会費	34,000
預り金	源泉税	4,180
	KSG会費	64,000
	健康保健料	13,286
	厚生年金保険料	0
	雇用保険料	13,012
流動負債合計		308,478
(固定負債)		
職員退職積立金	就業規則に基づく引当金	1,080,000
長期ビジョン積立金		27,900,000
引当準備金	技術フォーラム準備金	2,900,000
	記念事業準備金(70周年記念)	1,750,000
	広報戦略2030準備金	3,700,000
	防災活動準備金	3,867,447
固定負債合計		41,197,447
負債合計		41,505,925
一般正味財産		15,232,710

令和2年度 予算対比(正味財産増減計算書)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人 関西地質調査業協会

(単位：円)

科目	当年度	決 済 額	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	26,000,000	24,792,300	1,207,700
基本会費	12,420,000	12,420,000	0
規模別会費	11,580,000	11,580,000	0
特別会費	2,000,000	792,300	1,207,700
入会金	0	0	0
事業収益	7,643,520	5,355,040	2,288,480
調査技術検定試験料収入	7,141,520	4,556,000	2,585,520
図書販売収入	100,000	438,040	338,040
広告収入	400,000	360,000	40,000
登録更新書類収入	2,000	1,000	1,000
雑収益	1,672,042	26,310	1,645,732
受取利息収入	2,042	2,043	1
雑収入	0	0	0
災害活動準備金戻入	800,000	24,267	775,733
フォーラム準備金戻入	450,000	0	450,000
広報戦略2030準備金戻入	420,000	0	420,000
長期ビジョン積立金戻入	0	0	0
経常収益 計	35,315,562	30,173,650	5,141,912
(2) 経常費用			
事業費	14,631,249	6,322,169	8,309,080
図書事業原価	200,000	241,086	41,086
調査技術検定試験費	4,372,769	2,726,952	1,645,817
技術機関誌配布費	181,200	123,600	57,600
広報誌製本費	2,260,800	586,600	1,674,200
渉外費	1,042,000	129,860	912,140
講習会費	1,409,350	400,000	1,009,350
KG-R地盤研究費	260,000	260,000	0
会議費	1,927,500	852,961	1,074,539
講師派遣費	350,000	200,000	150,000
災害調査費	200,000	0	200,000
防災訓練費	800,000	563,530	236,470
什器備品費	800,000	104,353	695,647
保険料	88,630	73,227	15,403
提携共同システム利用費	39,000	60,000	21,000
災害支援寄付金	200,000	0	200,000
市民フォーラム支援	500,000	0	500,000
災害出動準備金繰入	0	0	0
管理費	20,614,000	21,808,604	1,194,604
職員給与	3,228,000	3,228,000	0
法定福利費	320,000	260,636	59,364
退職給付費用	109,800	109,800	0
雑給(支払手数料)	981,000	1,065,025	84,025
顧問料	410,000	445,500	35,500
旅費交通費	1,065,000	462,340	602,660
通信運搬費	410,000	475,875	65,875
光熱費	160,000	140,294	19,706
広告宣伝費	141,000	139,700	1,300
消耗品費	580,000	379,918	200,082
賃貸料	1,713,000	1,728,216	15,216
衛生費	54,000	20,295	33,705
雑費	380,000	348,214	31,786
福利厚生費	854,000	289,013	564,987
総会費	1,498,800	177,969	1,320,831
理事会費	630,000	176,710	453,290
連合会費	6,831,000	6,831,000	0
渉外慶弔費	100,000	43,717	56,283
支払寄付金	300,000	200,000	100,000
諸会費	10,000	10,000	0
ネットワーク維持費	488,400	776,382	287,982
記念準備金繰入	350,000	700,000	350,000
長期ビジョン積立金繰入	0	2,000,000	2,000,000
フォーラム準備金繰入	0	800,000	800,000
広報戦略2030準備金繰入	0	1,000,000	1,000,000
経常費用 計	35,245,249	28,130,773	7,114,476
当期経常増減額	70,313	2,042,877	1,972,564
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用 計	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	70,313	2,042,877	1,972,564
法人税、住民税及び事業税	70,313	70,312	1
当期一般正味財産増減額	0	1,972,565	1,972,565

令和2年度 正味財産増減計算内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人 関西地質調査業協会

(単位：円)

科目	公益目的事業会計					収益事業会計	合計
	資格付与・人材育成	災害防災関連	社会貢献・広報	本部	小計	地質図書斡旋	
一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費		792,300		24,000,000	24,792,300		24,792,300
基本会費				12,420,000	12,420,000		12,420,000
規模別会費				11,580,000	11,580,000		11,580,000
特別会費		792,300			792,300		792,300
入会金				0	0		0
事業収入	4,557,000			0	4,557,000	798,040	5,355,040
調査技士検定試験料収入	4,556,000				4,556,000		4,556,000
図書販売収入					0	438,040	438,040
広告収入					0	360,000	360,000
登録更新書類収入	1,000				1,000		1,000
雑収益		24,309		2,001	26,310		26,310
受取利息収入		42		2,001	2,043		2,043
災害活動準備金戻入		24,267			24,267		24,267
フォーラム準備金戻入				0	0		0
広報戦略2030準備金戻入				0	0		0
経常収益 計	4,557,000	816,609	0	24,002,001	29,375,610	798,040	30,173,650
(2) 経常費用							
事業費	4,141,304	816,163	1,053,369	70,247	6,081,083	241,086	6,322,169
図書事業原価					0	241,086	241,086
調査技士検定試験費	2,726,952				2,726,952		2,726,952
技術機関誌配布費			123,600		123,600		123,600
広報誌製本費	469,280		117,320		586,600		586,600
渉外費			129,860		129,860		129,860
講習会費	400,000				400,000		400,000
KG-R地盤研究費	260,000				260,000		260,000
会議費	85,072	25,600	682,589	59,700	852,961		852,961
講師派遣費	200,000				200,000		200,000
災害調査費		0			0		0
防災訓練費		563,530			563,530		563,530
什器備品費		104,353			104,353		104,353
保険料		62,680		10,547	73,227		73,227
提携共同システム利用費		60,000			60,000		60,000
災害支援寄付金		0			0		0
市民フォーラム支援		0			0		0
災害出動準備金繰入		0			0		0
管理費	5,868,056	2,514,881	1,676,587	10,072,492	20,132,017	1,676,587	21,808,604
職員給与	1,129,800	484,200	322,800	968,400	2,905,200	322,800	3,228,000
法定福利費	91,223	39,095	26,064	78,191	234,572	26,064	260,636
退職給付費用	38,430	16,470	10,980	32,940	98,820	10,980	109,800
雑給(支払手数料)	372,759	159,754	106,503	319,508	958,523	106,503	1,065,025
顧問料	155,925	66,825	44,550	133,650	400,950	44,550	445,500
旅費交通費	161,819	69,351	46,234	138,702	416,106	46,234	462,340
通信運搬費	166,556	71,381	47,588	142,763	428,288	47,588	475,875
光熱費	49,103	21,044	14,029	42,088	126,265	14,029	140,294
広告宣伝費	48,895	20,955	13,970	41,910	125,730	13,970	139,700
消耗品費	132,971	56,988	37,992	113,975	341,926	37,992	379,918
賃賃料	604,876	259,232	172,822	518,465	1,555,394	172,822	1,728,216
衛生費	7,103	3,044	2,030	6,089	18,266	2,030	20,295
雑費	121,875	52,232	34,821	104,464	313,393	34,821	348,214
福利厚生費				289,013	289,013		289,013
総会費	62,289	26,695	17,797	53,391	160,172	17,797	177,969
理事会費	61,849	26,507	17,671	53,013	159,039	17,671	176,710
連合会費	2,390,850	1,024,650	683,100	2,049,300	6,147,900	683,100	6,831,000
渉外慶弔費				43,717	43,717		43,717
支払寄付金				200,000	200,000		200,000
諸会費				10,000	10,000		10,000
ネットワーク維持費	271,734	116,457	77,638	232,915	698,744	77,638	776,382
記念準備金繰入				700,000	700,000		700,000
長期ビジョン積立金繰入				2,000,000	2,000,000		2,000,000
フォーラム準備金繰入				800,000	800,000		800,000
広報戦略2030準備金繰入				1,000,000	1,000,000		1,000,000
経常費用 計	10,009,360	3,331,044	2,729,956	10,142,739	26,213,100	1,917,673	28,130,773
当期経常増減額	5,452,360	2,514,435	2,729,956	13,859,262	3,162,510	1,119,633	2,042,877
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	5,452,360	2,514,435	2,729,956	13,859,262	3,162,510	1,119,633	2,042,877
法人税、住民税及び事業税	0	6	0	306	312	70,000	70,312
当期一般正味財産増減額	5,452,360	2,514,441	2,729,956	13,858,956	3,162,198	1,189,633	1,972,565

【 監 査 報 告 】

令和2年度決算書に基づき会計内容の監査を実施したところ、
適正妥当であることを確認致しましたので、ここに報告致します。

令和3年4月7日

会 計 監 査

監 事

興亜開発株式会社 関西支店

大村 範明



監 事

株式会社阪神コンサルタンツ

大久保 伸介



3号議案

令和3年度事業計画(案)

新型コロナウイルス感染症予防により、計画している事業が中止もしくは変更になる可能性があることを予めご了承ください。

令和3年度 事業計画(案)

・公益に資するための活動

1．資格検定試験に関する事業

(1) 地質調査技士受験者講習会

年月日 令和3年6月5日(土)

場所 天満研修センター

(2) 地質調査技士資格検定試験

年月日 令和3年7月3日(土)

場所 天満研修センター

(3) 応用地形判読士資格検定試験

年月日 令和3年7月3日(土)

場所 天満研修センター

(4) 地質情報管理士資格検定試験

年月日 令和3年7月3日(土)

場所 天満研修センター

(5) 地質調査技士登録更新講習会

年月日 令和3年11月29日(月)

場所 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

2．地質調査技術者の育成に関する事業

(1) 労働安全衛生講習会

(2) (一社)全国地質調査業協会連合会主催の講習会

道路防災点検技術講習会

年月日 令和3年10月1日(金)

場所 天満研修センター

(3) 合同技術見学会

(4) 合同技術講演会

(5) 地質リスクを踏まえた事業マネジメント勉強会

(6) 関西地盤研究会(KG-NET)の第5次地域地盤研究活動

(7) 「匠」制度による現場技術の伝承活動

3．緊急対策災害協定に関する事業

(1) 災害時緊急調査員の公募

(2) 災害時対応業務受託事業者の公募

(3) 防災訓練への参加

・公益事業を支えるための事業

1．広報活動を通じて地域社会の貢献に関する事業

- (1) 協会支部・地区との意見交換会の開催
- (2) 協会支部・地区の活動支援
- (3) 官公庁技術者研修への協会講師派遣
国土交通省近畿地方整備局、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、他
- (4) 関係団体との連携および行事参加
- (5) 協会広報誌「G E O」の企画・編集・製本及び配布
- (6) 国土交通省近畿地方整備局との「地質リスクを踏まえた事業マネジメント勉強会」
地質リスクに関する統計学的手法を用いた分析等を行う
- (7) (一社)全国地質調査業協会連合会の技術機関誌「地質と調査」配布
- (8) 広報パンフレット、会員名簿等の配布
- (9)「広報戦略2030」プロジェクトの活動推進
- (10)(一社)全国地質調査業協会連合会「技術フォーラム2021(大阪)」への参加
年 月 日 令和3年9月16日(木)、9月17日(金)
場 所 大阪国際会議場

2．提言に関する事業

- (1) 国土交通省近畿地方整備局との勉強会・意見交換会の開催
- (2) 支部と地方自治体との意見交換会の支援活動

3．地質関連図書の斡旋に関する事業

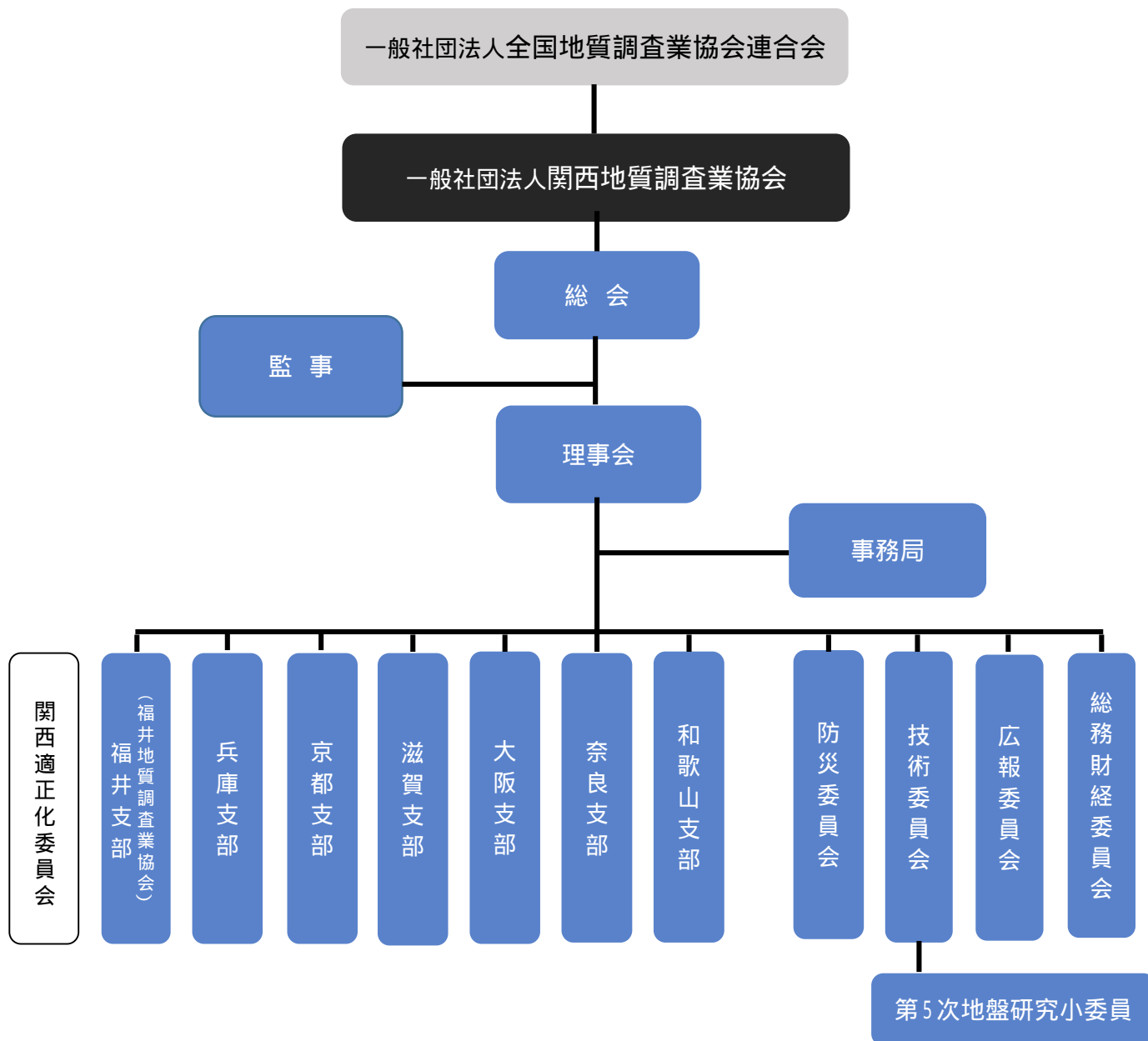
・その他の事業

1．会員の福利厚生に関する事業

- (1)令和4年 新春互礼会
年 月 日 令和4年1月6日
場 所 メルパルク大阪

令和3年度 組織図

(一社)関西地質調査業協会は、(一社)全国地質調査業協会連合会の関連組織として以下の組織で活動していきます。



4号議案

令和3年度事業予算(案)

一般社団法人 関西地質調査業協会

令和3年度 収支予算書(正味財産増減予算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人 関西地質調査業協会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	25,788,000	26,000,000	212,000
基本会費	12,420,000	12,420,000	0
規模別会費	11,868,000	11,580,000	288,000
特別会費	1,500,000	2,000,000	500,000
入会金	0	0	0
事業収益	8,765,080	7,643,520	1,121,560
調査技士検定試験料収入	8,613,080	7,141,520	1,471,560
図書販売収入	150,000	100,000	50,000
広告収入	0	400,000	400,000
登録更新書類収入	2,000	2,000	0
雑収益	3,746,507	1,672,042	2,074,465
受取利息収入	1,547	2,042	495
雑収入	0	0	0
災害活動準備金戻入	269,960	800,000	530,040
フォーラム準備金戻入	800,000	450,000	350,000
広報戦略2030準備金戻入	1,000,000	420,000	580,000
長期ビジョン積立金戻入	1,675,000	0	1,675,000
経常収益 計	38,299,587	35,315,562	2,984,025
(2) 経常費用			
事業費	16,071,474	14,631,249	1,440,225
図書事業原価	200,000	200,000	0
調査技士検定試験費	5,537,484	4,372,769	1,164,715
技術機関誌配布費	181,200	181,200	0
広報誌製本費	2,734,000	2,260,800	473,200
渉外費	1,067,000	1,042,000	25,000
講習会費	1,434,850	1,409,350	25,500
KG-R地盤研究費	260,000	260,000	0
会議費	2,711,500	1,927,500	784,000
講師派遣費	350,000	350,000	0
災害調査費	150,000	200,000	50,000
防災訓練費	500,000	800,000	300,000
什器備品費	700,000	800,000	100,000
保険料	85,440	88,630	3,190
提携共同システム利用費	60,000	39,000	21,000
災害支援寄付金	100,000	200,000	100,000
市民フォーラム支援	0	500,000	500,000
災害出動準備金繰入	0	0	0
管理費	22,157,800	20,614,000	1,543,800
職員給与	5,070,000	3,228,000	1,842,000
法定福利費	870,000	320,000	550,000
退職給付費用	0	109,800	109,800
雑給(支払手数料)	1,248,000	981,000	267,000
顧問料	400,000	410,000	10,000
旅費交通費	925,000	1,065,000	140,000
通信運搬費	350,000	410,000	60,000
光熱費	160,000	160,000	0
広告宣伝費	140,000	141,000	1,000
消耗品費	350,000	580,000	230,000
賃貸料	1,730,000	1,713,000	17,000
衛生費	52,000	54,000	2,000
雑費	390,000	380,000	10,000
福利厚生費	720,000	854,000	134,000
総会費	1,198,800	1,498,800	300,000
理事会費	630,000	630,000	0
連合会費	6,854,000	6,831,000	23,000
渉外慶弔費	100,000	100,000	0
支払寄付金	200,000	300,000	100,000
諸会費	10,000	10,000	0
ネットワーク維持費	460,000	488,400	28,400
コロナ感染症対策費	300,000	0	300,000
記念準備金繰入	0	350,000	350,000
長期ビジョン積立金繰入	0	0	0
フォーラム準備金繰入	0	0	0
広報戦略2030準備金繰入	0	0	0
経常費用 計	38,229,274	35,245,249	2,984,025
当期経常増減額	70,313	70,313	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用 計	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	70,313	70,313	0
法人税、住民税及び事業税	70,313	70,313	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0

令和3年度 収支予算事業別区分内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人 関西地質調査業協会

(単位：円)

科目	公益目的事業会計				収益事業会計		合計
	資格付与・人材育成	災害防災関連	社会貢献・広報	本部	小計	地質図書斡旋	
一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費		1,500,000		24,288,000	25,788,000		25,788,000
基本会費				12,420,000	12,420,000		12,420,000
規模別会費				11,868,000	11,868,000		11,868,000
特別会費		1,500,000			1,500,000		1,500,000
入会金					0		0
事業収入	8,615,080			0	8,615,080	150,000	8,765,080
調査技士検定試験料収入	8,613,080				8,613,080		8,613,080
図書販売収入					0	150,000	150,000
広告収入					0	0	0
登録更新書類収入	2,000				2,000		2,000
雑収益		270,007	1,000,000	2,476,500	3,746,507		3,746,507
受取利息収入		47		1,500	1,547		1,547
雑収入				0	0		0
災害活動準備金戻入		269,960			269,960		269,960
フォーラム準備金戻入				800,000	800,000		800,000
広報戦略2030準備金戻入			1,000,000		1,000,000		1,000,000
長期ビジョン積立金戻入				1,675,000	1,675,000		1,675,000
経常収益 計	8,615,080	1,770,007	1,000,000	26,764,500	38,149,587	150,000	38,299,587
(2) 経常費用							
事業費	10,349,534	1,770,000	3,585,000	166,940	15,871,474	200,000	16,071,474
図書事業原価					0	200,000	200,000
調査技士検定試験費	5,537,484				5,537,484		5,537,484
技術機関誌配布費			181,200		181,200		181,200
広報誌製本費	2,187,200		546,800		2,734,000		2,734,000
渉外費			1,067,000		1,067,000		1,067,000
講習会費	1,434,850				1,434,850		1,434,850
KG-R地盤研究費	260,000				260,000		260,000
会議費	580,000	185,000	1,790,000	156,500	2,711,500		2,711,500
講師派遣費	350,000				350,000		350,000
災害調査費		150,000			150,000		150,000
防災訓練費		500,000			500,000		500,000
什器備品費		700,000			700,000		700,000
保険料		75,000		10,440	85,440		85,440
提携共同システム利用費		60,000			60,000		60,000
災害支援寄付金		100,000			100,000		100,000
市民フォーラム支援		0			0		0
災害出動準備金繰入		0			0		0
管理費	7,289,730	3,124,170	2,082,780	7,578,340	20,075,020	2,082,780	22,157,800
職員給与	1,774,500	760,500	507,000	1,521,000	4,563,000	507,000	5,070,000
法定福利費	304,500	130,500	87,000	261,000	783,000	87,000	870,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0
雑給(支払手数料)	436,800	187,200	124,800	374,400	1,123,200	124,800	1,248,000
顧問料	140,000	60,000	40,000	120,000	360,000	40,000	400,000
旅費交通費	323,750	138,750	92,500	277,500	832,500	92,500	925,000
通信運搬費	122,500	52,500	35,000	105,000	315,000	35,000	350,000
光熱費	56,000	24,000	16,000	48,000	144,000	16,000	160,000
広告宣伝費	49,000	21,000	14,000	42,000	126,000	14,000	140,000
消耗品費	122,500	52,500	35,000	105,000	315,000	35,000	350,000
賃貸料	605,500	259,500	173,000	519,000	1,557,000	173,000	1,730,000
衛生費	18,200	7,800	5,200	15,600	46,800	5,200	52,000
雑費	136,500	58,500	39,000	117,000	351,000	39,000	390,000
福利厚生費				720,000	720,000		720,000
総会費	419,580	179,820	119,880	359,640	1,078,920	119,880	1,198,800
理事会費	220,500	94,500	63,000	189,000	567,000	63,000	630,000
連合会費	2,398,900	1,028,100	685,400	2,056,200	6,168,600	685,400	6,854,000
渉外慶弔費				100,000	100,000		100,000
支払寄付金				200,000	200,000		200,000
諸会費				10,000	10,000		10,000
ネットワーク維持費	161,000	69,000	46,000	138,000	414,000	46,000	460,000
コロナ感染症対策費				300,000	300,000		300,000
記念準備金繰入				0	0		0
長期ビジョン積立金繰入				0	0		0
フォーラム準備金繰入				0	0		0
広報戦略2030準備金繰入				0	0		0
経常費用 計	17,639,264	4,894,170	5,667,780	7,745,280	35,946,494	2,282,780	38,229,274
当期経常増減額	9,024,184	3,124,163	4,667,780	19,019,220	2,203,093	2,132,780	70,313
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	9,024,184	3,124,163	4,667,780	19,019,220	2,203,093	2,132,780	70,313
法人税、住民税及び事業税	0	7	0	306	313	70,000	70,313
当期一般正味財産増減額	9,024,184	3,124,170	4,667,780	19,018,914	2,202,780	2,202,780	0

令和3年 (一社)関西地質調査業協会 表彰者名簿

第7回定時総会におきまして、下記の方々を表彰致します。

・協会委員歴任

技術委員会

藤原 康正 (株式会社エイト日本技術開発)